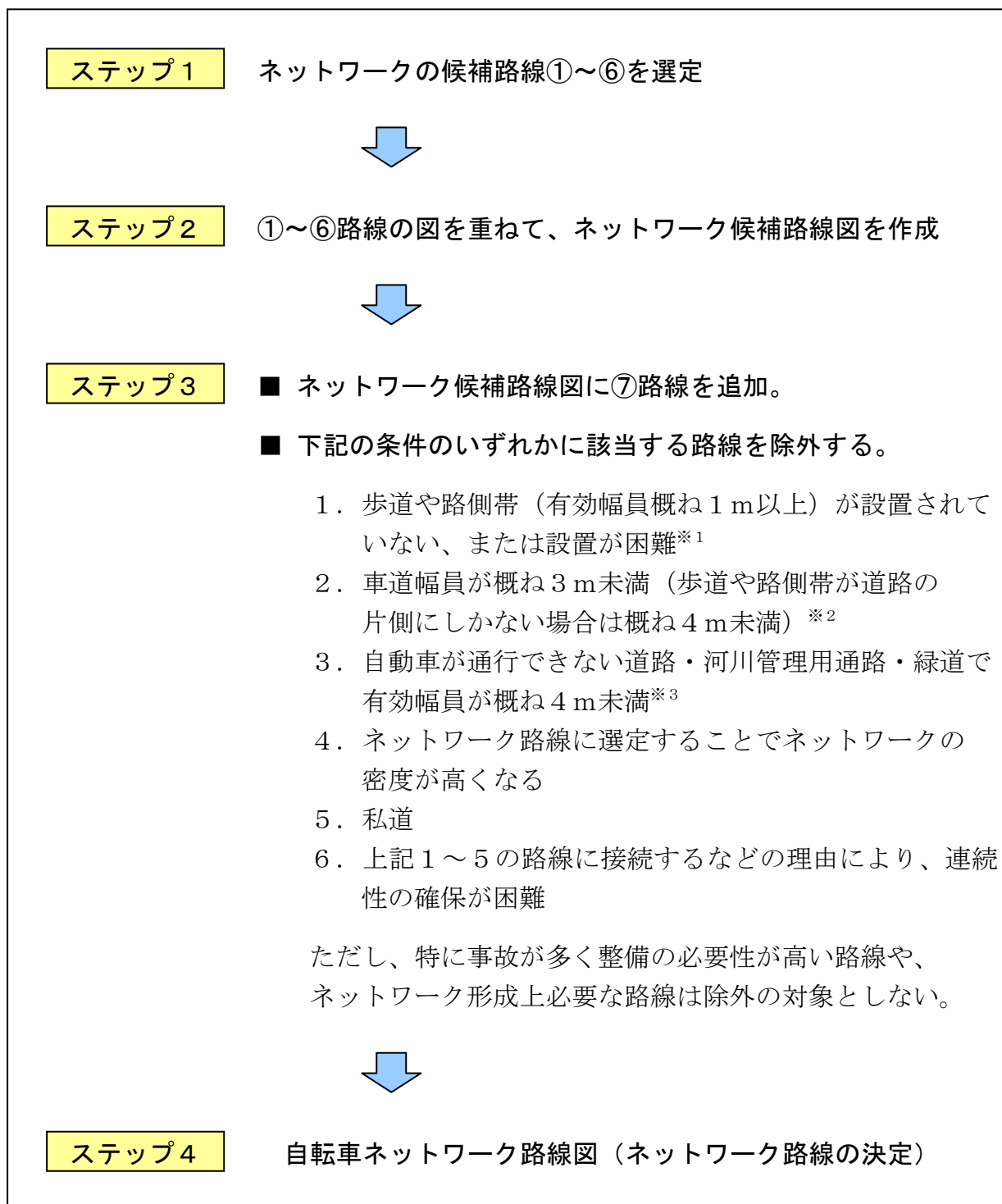


3.3 ネットワーク路線の選定手順

下記の手順により、ネットワーク路線を選定する。各ステップを図3-1～図3-9に示す。



※1 歩道や路側帯（有効幅員概ね1 m以上）が設置されていない路線は、歩行者が車道を通行している状況が見られるため、歩行者の安全を考慮し除外する。

※2 車道幅員が概ね3 m未満（歩道や路側帯が道路の片側にしかない場合は概ね4 m未満）の路線は、車道内での自転車と自動車のすれ違いが難しく、自転車が路側帯など道路端部を通行する可能性が高いため、歩行者の安全を考慮し除外する。

※3 歩行者と自転車の通行空間を分離するには、有効幅員が概ね4 m（歩行者分2 m＋自転車分2 m）以上必要であるため、これに満たない路線は除外する。

①都市計画道路・主要生活道路

ステップ1

